



しものせき

元気が出るまちづくり

セミナー



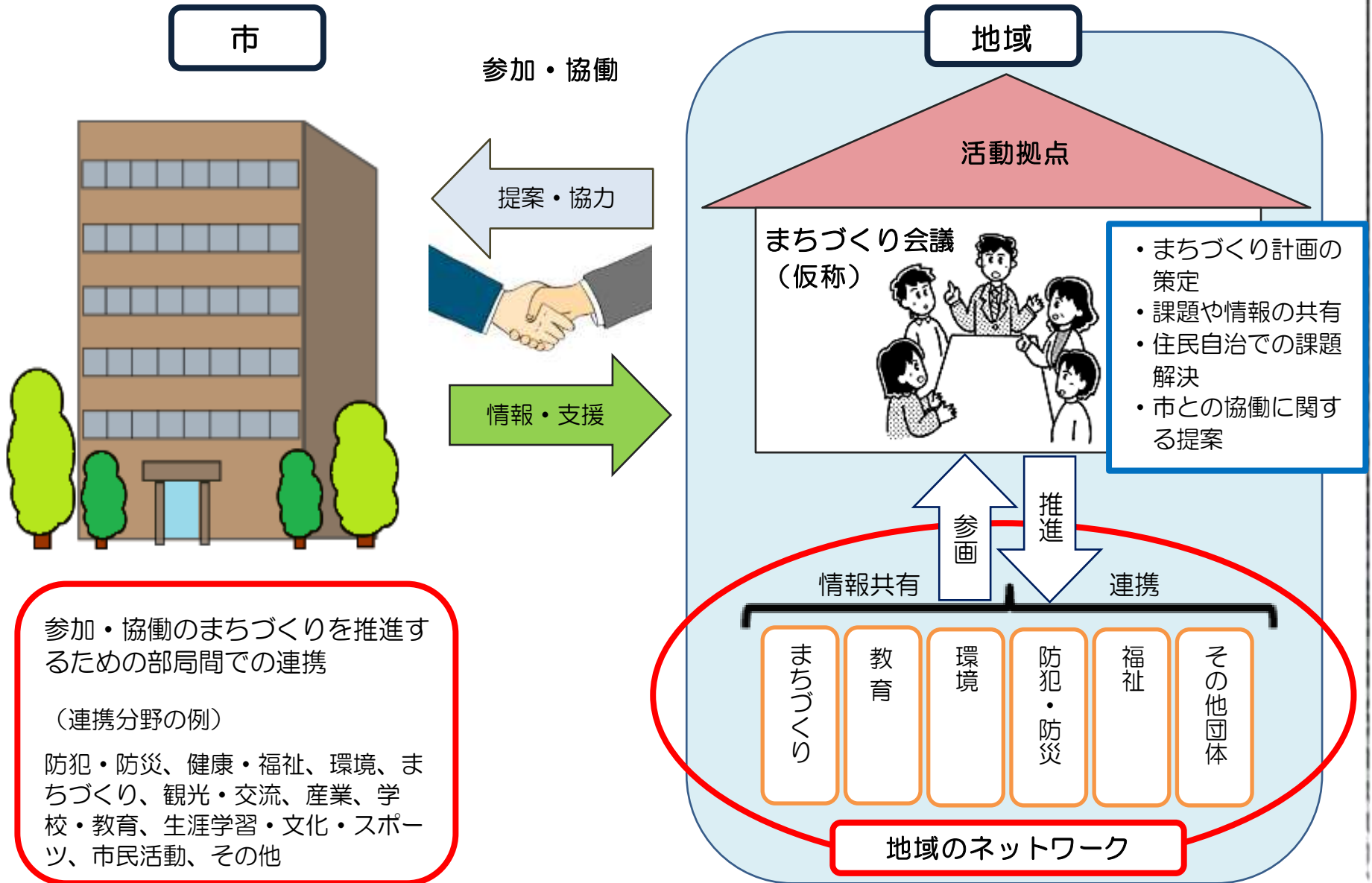
～みんなで考えよう将来のまちづくり～

**KRYアナウンサー**  
**高橋裕の熱血インタビュー**

**テーマ**

**「住民自治によるまちづくり」  
をみんなで考えよう**

# 住民自治によるまちづくりのイメージ



# 住民自治によるまちづくりはなぜ必要？

平成の大合併や社会情勢の変化

広域化

少子高齢化

人口減少

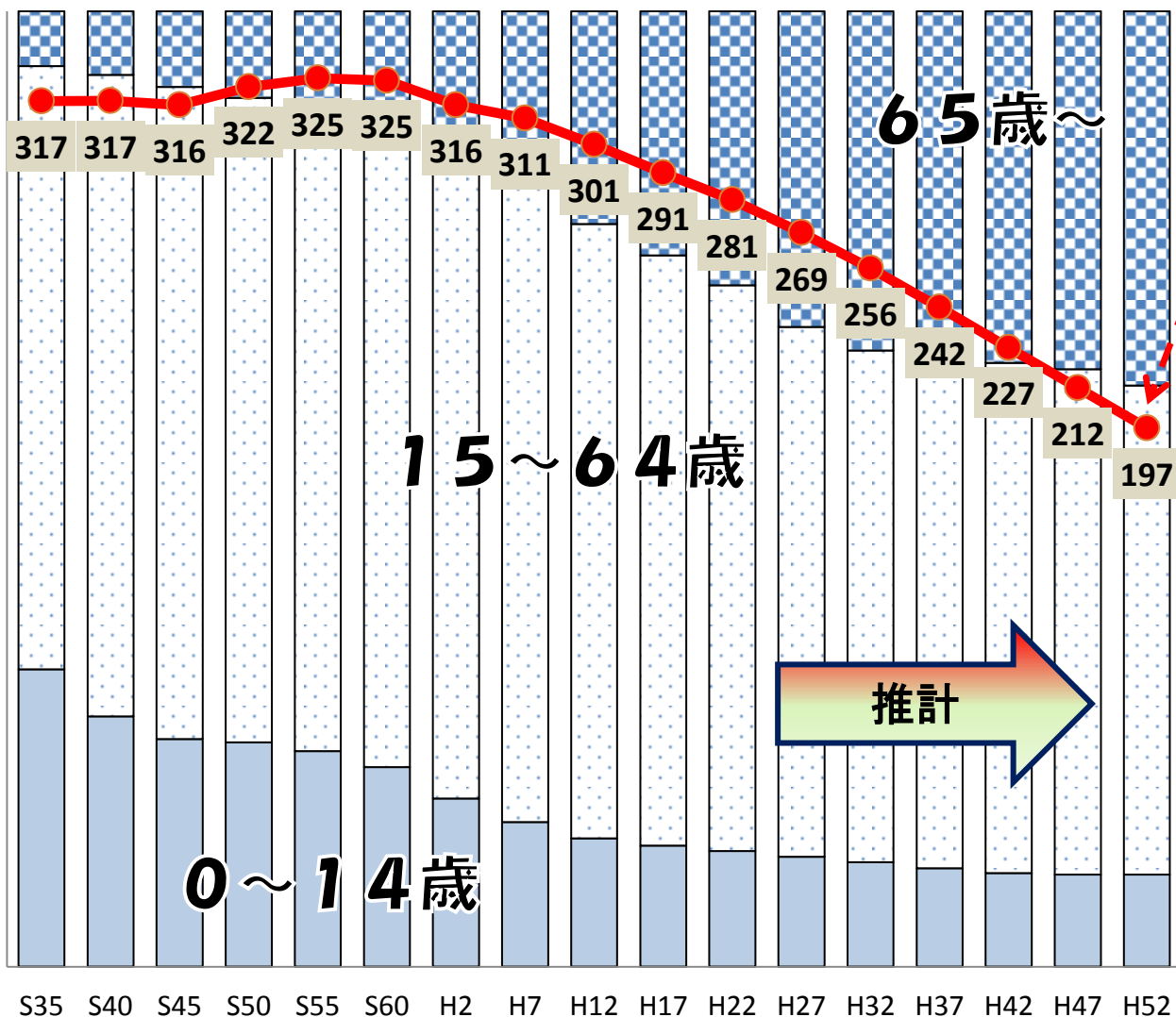
長引く景気低迷

地域の連帯感

核家族化

地域活動や行政の新たなあり方の必要性

# 下関市の人口と年齢構成の変遷



H22までは国勢調査実績  
H27以降は推計データ  
(国立社会保障・人口問題研究所)

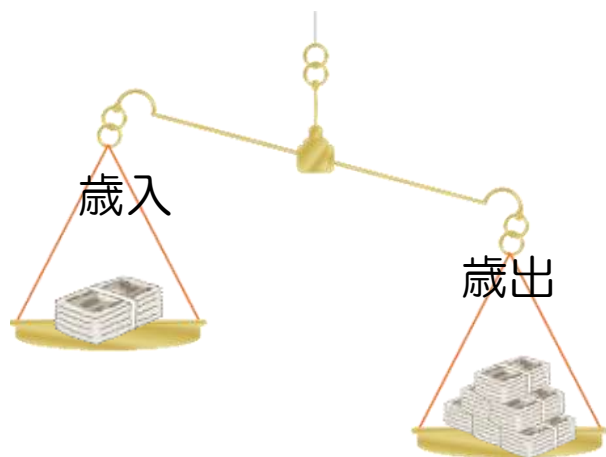


# 地域の現状と課題

- ①住民同士の交流機会の減少 ⇒ 自治会加入率の低下など
- ②行政サービスの拡大 ⇒ 行政依存の高まり
- ③地域内の団体による連携不足 ⇒ 地域への限定的な波及効果

# 行政の現状と課題

- ①厳しい財政状況 ⇒ 市税収入の減少、社会保障関係経費の増加等
- ②職員数の適正化 ⇒ 合併当初から約2割減少し、今後もさらに減少
- ③市民ニーズの多様化・複雑化 ⇒ 新たな仕組みの必要性



# 住民自治によるまちづくりの仕組み

## まちづくり会議（仮称） の範囲

自治連合会のまとまりを基  
底とし、概ね中学校区程度

## まちづくり会議（仮称） の形態【組織】

地域の自主性と主体性に  
基づいた任意の組織

## まちづくり会議（仮称） の活動拠点

まちづくり会議(仮称)を  
定期的に行なうことができる活動  
拠点の確保が必要



# 住民自治によるまちづくりの推進

ホップ



ステップ



ジャンプ



まちづくり集会	
地域	<input type="checkbox"/> 地域に関連する団体が <b>まちづくり集会に参加</b> (地域課題等の共有)
市	<input type="checkbox"/> まちづくり集会の開催 (場の提供等) <input type="checkbox"/> 大学との連携 <input type="checkbox"/> 住民自治によるまちづくり の仕組みづくりと啓発

まちづくり会議（仮称） と計画づくり	
地域	<input type="checkbox"/> <b>まちづくり会議（仮称）の設置及び開催</b> <input type="checkbox"/> 地域課題解決に向けた まちづくり計画等の策定
市	<input type="checkbox"/> 住民自治に必要となる地 域サポート体制の充実 <input type="checkbox"/> 大学との連携

まちづくりの実践	
地域	<input type="checkbox"/> まちづくり計画に基づ き、地域活動を実践 <input type="checkbox"/> 地域活動参加者の拡大
市	<input type="checkbox"/> まちづくり活動支援 <input type="checkbox"/> 実践地区拡大のための 支援



# まちづくり集会開催



## 市内22地区

本庁管内4地区

総合支所管内4地区

支所管内12地区

離島2地区（蓋井島、六連島）

※まちづくり集会の開催記録は市ホームページに掲載中

# アンケート調査の概要



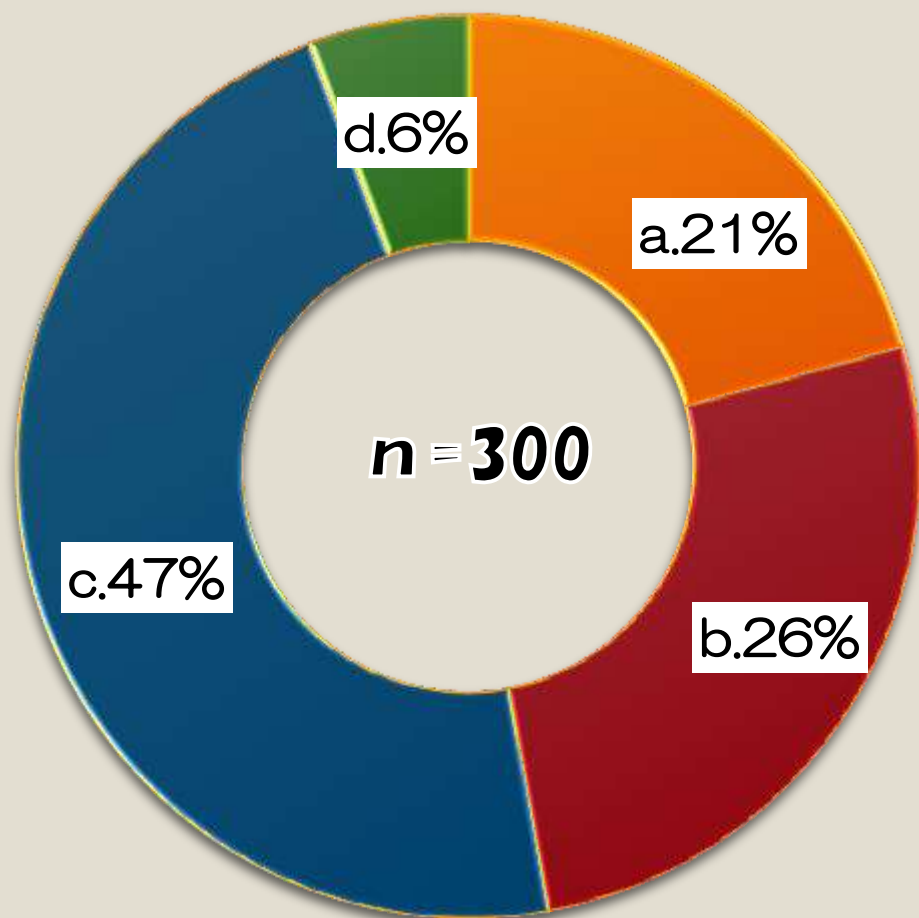
**実施期間** : 2013年9月15日～10月20日

**配布対象** : まちづくり集会参加者

(自治連合会、小・中PTA、連合婦人会、商工会、老人クラブ、  
地区社会福祉協議会、民生児童委員協議会など)

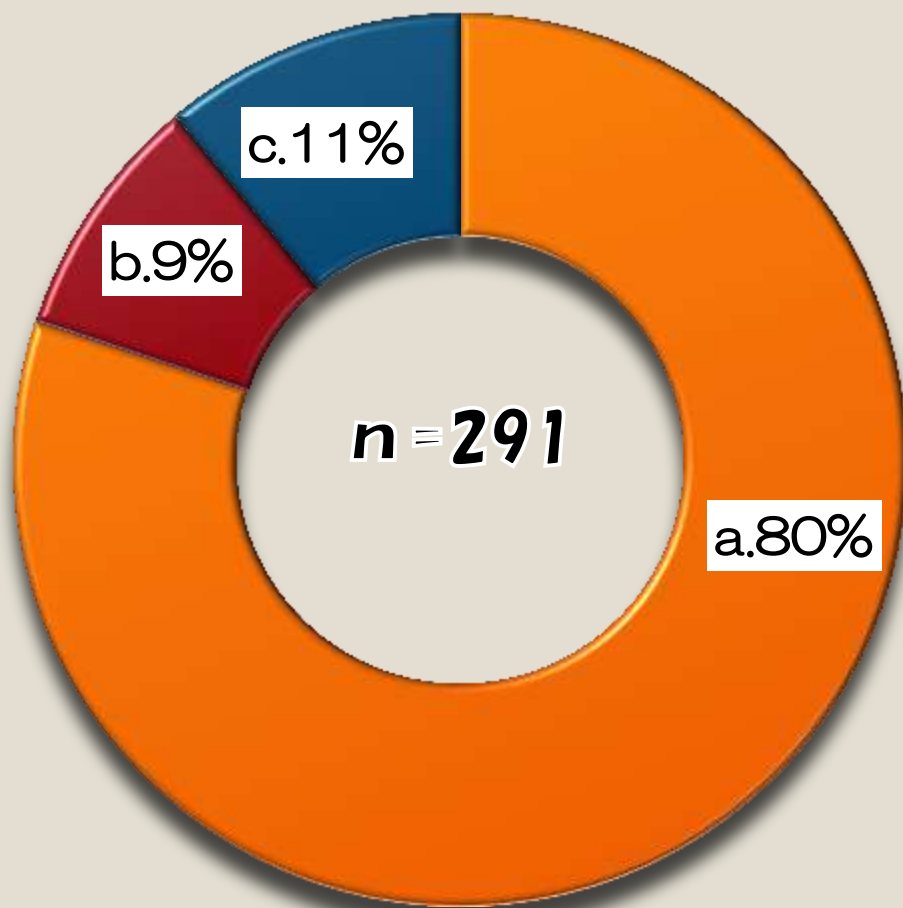
**サンプル数** : 316人配布、内300人回収  
回収率94.9%

# ①今後、10年間でお住まいの地域活動はどのようになると予測されますか？1つだけ選ぶ。



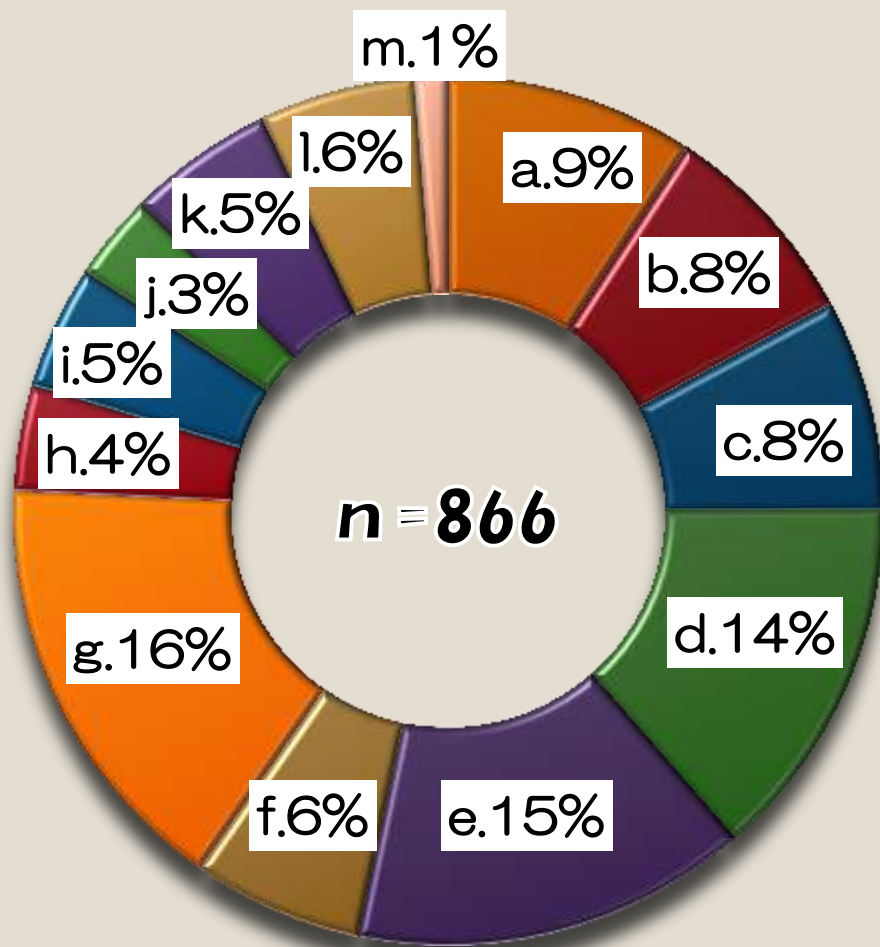
- a. 今より活発になる
- b. このまま変わらない
- c. 今より衰退する
- d. わからない

## ②今後、地域内にある各種団体(NPO、企業などを含む)が連携することの必要性を感じておられますか？



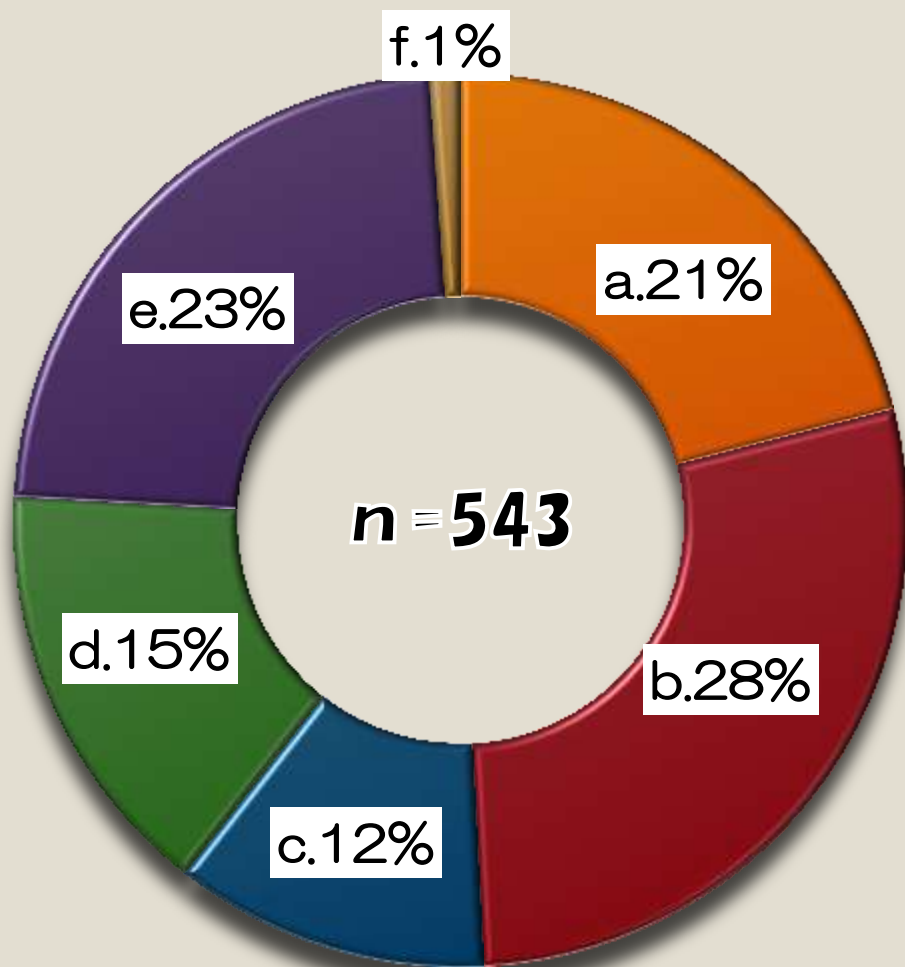
- a. 感じている
- b. 感じていない
- c. わからない

### ③今後、地域において重点的に取り組むべきと思うことは、どのようなものだと思いますか？3つ選ぶ。



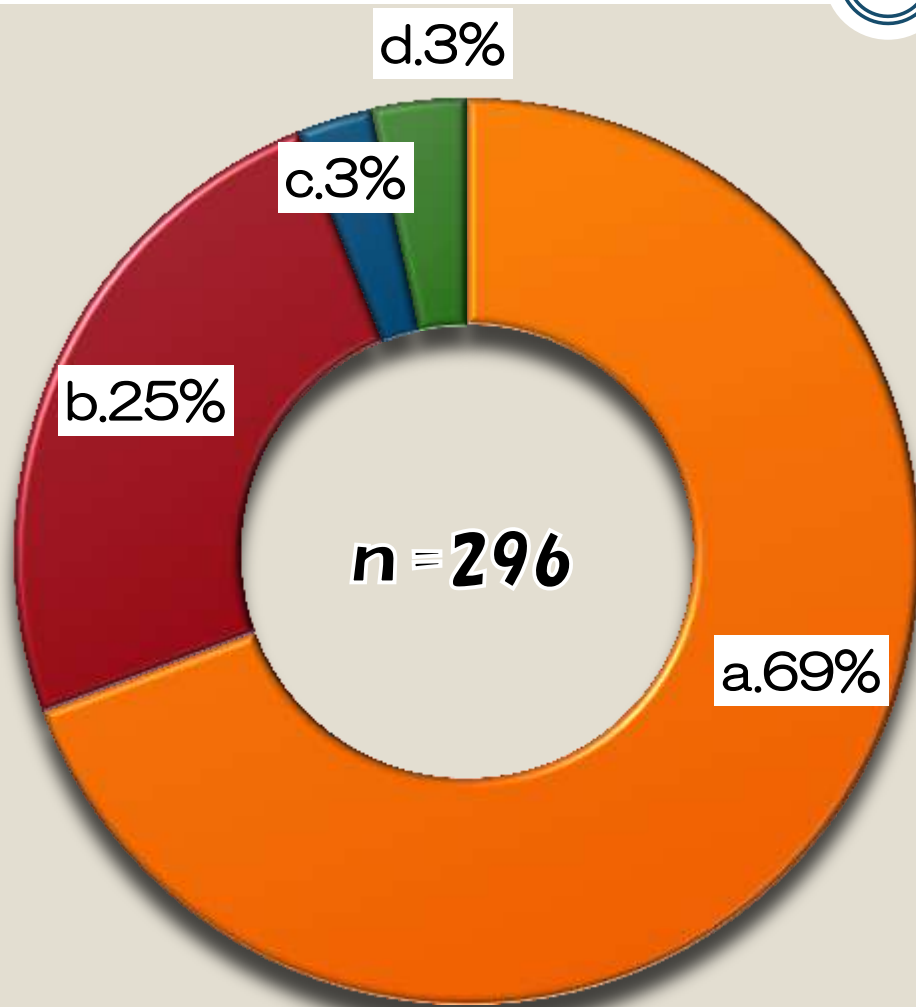
- a. 地域資源の発掘と活用
- b. 祭りやイベント
- c. 共同作業（清掃、草刈）
- d. 防災・防犯活動
- e. 高齢者等の見守り
- f. 健康づくり
- g. 子ども及び青少年の育成
- h. 他地域との交流
- i. 地域特産品の開発等
- j. 社会教育活動
- k. 地域交流
- l. 情報の共有
- m. その他

## ④ 今後、地域活動を推進していくうえで、特に行政に対して何を求めますか？2つ選ぶ。



- a. サポート職員
- b. 補助金又は交付金
- c. 活動場所の確保
- d. 情報提供
- e. 地域リーダー育成
- f. その他

## ⑤ 今後、下関市において「住民自治によるまちづくり」が必要とされますか？



- a. 必要
- b. まあまあ必要
- c. 必要と感じない
- d. わからない

# 宇都宮市 姿川地区まちづくり協議会 ホームページと広報紙



## すかたがわ

平成25年度 姿川地区まちづくり協議会 事業計画

重点活動テーマ「地域の絆づくり」

★ 全体事業

まちづくり研修会 平成25年7月7日(日)

まちづくり講演会 平成25年11月予定

姿川地区文化祭 平成25年11月2日(土)3日(日)他

広報誌発行・ホームページ更新



★ 部会事業

自然環境・生活環境部会 (自然体験教室・クリーン作戦)

健康・福祉部会 (健康福祉まつり・福祉活動の啓発)

安心・安全部会 (環境点検活動・防犯活動調査)

健全育成・教育部会 (あいさつ運動・子どもフェスタ)

歴史・文化部会事業 (歴史展の開催)

地域コミュニティ部会 (コミュニティカレンダー)

★ 姿川地区市民センターとの共催による生涯学習活動

★ 構成団体の自主的・主体的な事業

詳しい行事実施予定などのお問い合わせは・

姿川地区まちづくり協議会まで 電話658-1594 (姿川地区市民センター内)



# 宇都宮市 姿川地区まちづくり協議会 活動写真

## まちづくり研修会

(講師: 大学教授ほか各種専門家)



## 子どもフェスタ

(主催: 健全育成・教育部会)



工作コーナー



昔遊びコーナー



語り部コーナー



小学校お囃子発表会

# 松阪市 朝見まちづくり協議会 広報誌と活動写真

## あさみ会報

発行日：2013.12.20 発行  
第45号

### 緊張の中でふれあい防災訓練

非常時のスリッパ作りや卵殻澱み体験も

【松阪市】420人が参加した朝見まちづくり協議会主催の防災訓練が、12月15日（日）朝見地区公民館で実施された。朝見地区公民館のホールに集まった参加者は、緊張感あふれる訓練を行った。まずは、地震発生を想定し、参加者は各自の机の下に身を隠す。約1分間経過後、参加者は各自の机の下から立ち上がり、指定された場所に集合した。この後、参加者は、非常時のスリッパ作りや卵殻澱み体験を行った。スリッパ作りでは、参加者は、紙とテープを使って、スリッパの形を作った。卵殻澱み体験では、参加者は、卵殻を砕き、澱みを体験した。このほか、参加者は、防災グッズの紹介や、防災訓練の意義について、講話を受けた。朝見まちづくり協議会会長は、「防災訓練は、非常時の対応力を高めるための大切な活動です。今後も、防災訓練を実施し、地域の防災力を高めていきたいと思います」と述べた。

### 三重大学教授と未来を懇談

魚の生産者（養魚家）と

朝見まちづくり協議会が、12月15日（日）朝見地区公民館で、三重大学教授と懇談会を開催した。懇談会には、朝見まちづくり協議会会長、朝見地区公民館長、朝見地区の養魚家、朝見地区の漁業者、朝見地区の観光業者、朝見地区の商工業者、朝見地区の住民など、約50人が参加した。朝見まちづくり協議会会長は、「朝見地区は、水産資源が豊富で、観光資源も豊富です。未来の朝見地区を、どうやって発展させていきたいと思いますか」と述べた。三重大学教授は、「朝見地区の水産資源を、どうやって活用して、未来の朝見地区を、どうやって発展させていきたいと思いますか」と述べた。懇談会では、朝見地区の水産資源の現状と課題、朝見地区の観光資源の現状と課題、朝見地区の商工業の現状と課題、朝見地区の住民の現状と課題などについて、話し合った。

### 八尾市から27人が防備

朝見まちづくり協議会が、12月15日（日）朝見地区公民館で、八尾市から27人が防備訓練を受けた。防備訓練では、参加者は、指定された場所に集合し、指定された場所まで移動した。このほか、参加者は、非常時の対応方法を学び、非常時の対応力を高めた。朝見まちづくり協議会会長は、「防備訓練は、非常時の対応力を高めるための大切な活動です。今後も、防備訓練を実施し、地域の防備力を高めていきたいと思います」と述べた。

### 先進地の視察へ

朝見まちづくり協議会が、12月15日（日）朝見地区公民館で、先進地の視察を行った。視察先には、朝見地区の先進地として知られている、朝見地区の観光資源、朝見地区の商工業、朝見地区の住民などが参加した。視察では、朝見地区の観光資源の現状と課題、朝見地区の商工業の現状と課題、朝見地区の住民の現状と課題などについて、話し合った。朝見まちづくり協議会会長は、「先進地の視察は、地域の現状と課題を学ぶための大切な活動です。今後も、先進地の視察を実施し、地域の現状と課題を学ぶための大切な活動です」と述べた。

### 研修も積極的に行

実施して成果

朝見まちづくり協議会が、12月15日（日）朝見地区公民館で、研修を行った。研修では、朝見まちづくり協議会の活動内容、朝見まちづくり協議会の意義、朝見まちづくり協議会の役割などについて、話し合った。朝見まちづくり協議会会長は、「研修は、朝見まちづくり協議会の活動内容を学ぶための大切な活動です。今後も、研修を実施し、朝見まちづくり協議会の活動内容を学ぶための大切な活動です」と述べた。

### 清掃美化は意識向上

朝見まちづくり協議会が、12月15日（日）朝見地区公民館で、清掃美化活動を行った。清掃美化活動では、参加者は、指定された場所まで移動し、指定された場所の清掃を行った。このほか、参加者は、清掃美化活動の意義について、講話を受けた。朝見まちづくり協議会会長は、「清掃美化活動は、地域の環境をきれいにするための大切な活動です。今後も、清掃美化活動を実施し、地域の環境をきれいにするための大切な活動です」と述べた。

防災訓練の様子



清掃・美化活動の様子



# 松阪市 朝見まちづくり協議会 ブログと活動写真



おやじの料理教室



子ども達によるさかな救出作戦・放流編

